

MAFFとは農林水産省の英語表記「Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries」の略称です。

Contents

- 株式会社 松の実ファーム（福岡市）～有機農業で規模拡大を～
- 福岡県米粉普及推進協議会総会の開催
- 九州農政局公式Instagramアカウントを開設！
- 全国ジビエフェア開催中！

株式会社 松の実ファーム（福岡市）～有機農業で規模拡大を～

他産業から農業に参入し、当初から農薬や化学肥料を使用せずに野菜を生産、2015年に有機JAS認証の取得、2021年に法人化の実現等、着実に成長を続ける同社をご紹介します！

一 自社の取組内容は？

当農園では、**全て有機JASに適合した野菜の生産を行っています**。小売店からの要望がきっかけで有機JAS認証を取得しましたが、**取引での信用度が高まりました**。有機栽培に関する知識は主に独学であり、様々な情報を取捨選択し、**毎年少しずつ新たな栽培方法**を試しています。また、見学希望者向けのほ場での説明会にも取り組んでいます。毎年失敗はあるものの、徐々に農地を集積し、業績は右肩上がりです。一步一步前進しているのは、様々な事に挑戦している成果だと思えます。

〱 お話を伺いました！



代表 松尾太一 氏

(株)松の実ファーム

- ・経営面積：約1.7ha
- ・栽培品目：野菜（年間約80種類）
- ・スタッフ：5名（正社員3名、アルバイト2名）
- ・販路：生協、直売所、通信販売等

人の役に立ちたい
という思いから、農業をはじめました。不要なものを使用しないという考えのもと、有機物をどう無駄なく活用するか、自然と向き合いながら栽培しています。今後もスタッフと一緒にアイデアを出しながら進めていきたいです！



一 課題は？

生産性の向上が課題です。あえて「しないこと」を決めて、作業時間の削減を目指しています。「**耕起しない**」ことは、土壌中の**有機物の分解速度を緩やかに**し、「**使い捨てマルチを使用しない**」ことは、**ゴミの削減、SDGs**にもつながるメリットがあります。マルチの代わりにもみ殻や腐葉土を敷く等、代替方法を模索中です。

一 今後の展望は？

今後も**規模拡大**を目指しており、**スタッフの休憩所等の充実、野菜のばら売りが可能な対面販売**を検討しています。お客様が新鮮な野菜を購入することができて、梱包作業・資材の削減にもつながると考えています。

意見交換、ありがとうございました！

記事作成担当：九州農政局福岡県拠点地方参事官室 橋本



a.季節の有機野菜セットを自社サイト等で販売。b.販売商品には自社のロゴマークや有機JASマークでPR。c.ほ場には堆肥や腐葉土を投入。排水性が悪かった農地は、特に土づくり力を入れた。
※一部写真、松の実ファーム様からご提供。

福岡県米粉普及推進協議会総会の開催

10月27日に、福岡県米粉普及推進協議会（会長：福岡県パン協同組合連合会 小林 庸滋事務局長）の総会が開催されました。前年度の取組として、福岡県による「県産米粉商品開発支援事業（6商品）」*、福岡県洋菓子協会主催の「福岡県洋菓子技術コンテスト大会（国内産米粉部門）」の実施結果が報告されたほか、本年度の事業計画等が審議されました。

また、米粉食品の普及推進をより効果的・効率的に行うため、九州各県にある協議会を一本化する方針に本協議会は賛同し、令和6年度から「九州米粉食品普及推進協議会」の一員として、活動を行うことが決定されました。

福岡県拠点は、同協議会会員の皆様と引き続き連携・協力して、米粉の普及推進に取り組みます。



小林会長（左）から主催者挨拶
（会場：九州農政局福岡県拠点）

* 福岡県の令和4年度県産米粉商品開発事業により開発された米粉商品↓
（令和5年3月より順次販売開始）

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokaken-komeko-shohin-hanbai.html>

記事作成担当：九州農政局福岡県拠点 塚本、福山

九州農政局公式Instagramアカウントを開設！



同アカウントでは、九州農政局に勤務している若手職員（チャレンジチーム）が実際に見たこと・聞いたことを中心に、魅力ある情報をお届けします。

チャレンジチームは、この先の未来もずっとおいしい農産物が食べられるように持続可能な農業を目指し、環境に配慮した農産物を生産・販売している現場と消費者をつなぐ架け橋になります！

毎週火曜日に更新予定！
フォロー&いいねを
よろしくお願いします！



九州農政局ソーシャルメディア一覧 → https://www.maff.go.jp/kyusyu/nabi/social_media_index.html

全国ジビエフェア開催中！

同フェアでは、ジビエの魅力をPRするとともに、特設サイト*において、フェア期間中（2024年2月29日まで）にジビエメニューを提供する飲食店や、ジビエ等の商品を販売する小売店・ECサイト、ご当地ジビエフェア等の情報をとりまとめて紹介しています。

どこに行けばどんなジビエが食べられるのか、どこで買えるのかなどの情報を提供することで、ジビエを食べてみたい！買いたい！という機運を盛り上げ、ジビエの消費拡大を図って行きます。

* 特設サイト → <https://www.gibier-fair.jp/>

☆ ふくおかジビエフェア2023「#チャレンジジビエ」も開催中↓

<https://www.web-soigner.jp/fukuokagibier/>



【お問合せ先】

九州農政局福岡県拠点地方参事官室
〒812-0018 福岡県福岡市博多区住吉3-17-21 TEL 092-281-8261（代表）
<https://www.maff.go.jp/kyusyu/fukuoka/index.html>

